

大阪学院大学 2021-2022 年 春期日本語コース（オンライン）

## 映画聴解 A

### 担当教員

増田 良介

E-mail: rmasuda@ogu.ac.jp

授業時間： 金曜日 13:00-14:30

Subject code: E214A

### コース概要

映画『千と千尋の神隠し』（宮崎駿監督）を教材として、日本語の聞き取り能力を向上させ、日本文化の理解を深めることを目指す。

『千と千尋の神隠し』の日本語は、日常の会話に近い速さではあるが、明晰に発音されているため比較的聞き取りやすい。授業では、聞き取り練習とともに、重要な表現を毎回いくつか取り上げて練習する。

また『千と千尋の神隠し』には、日本の古い自然観や信仰が多く取り入れられているので、映画をより深く理解するのに必要な文化的背景や、映画に用いられている表現についても説明する。

参加する学生は、初級修了以上の日本語能力と、積極的な授業への参加姿勢が求められる。

### 使用教材

『千と千尋の神隠し』（宮崎駿監督）  
授業ではハンドアウトを使用する。

### 宿題

随時、課題を出すので提出すること。

### 出席

出席が求められる。欠席する場合は必ず連絡すること。80%以下になった場合、成績は出ない。また、遅刻3回で欠席1回とする。

授業中はビデオを常にONにしておくこと。マイクは、教員の指示に従ってON/OFFすること。

### 評価

評価は以下の項目によって行われる。

聴解テスト（3回）	15%×3	宿題・課題	20%
出席	15%	授業への参加	20%

## コーススケジュール

聴解を主として進めるが、毎回、その部分に関連したトピックについて解説する。なお、進行速度は受講者のレベル等によって変わる可能性がある。その場合、扱うトピックもそれに応じて変更される。

第1回 概説・日本の住宅事情

第2回 飛鳥の石造物

第3回 日本の神々

第4回 温泉と宴会文化

第5回 年季奉公の制度

第6回 日本の河川ゴミ問題

第7回 花々と季節感

第8回 日本人による日本人観

第9回 安倍晴明と陰陽師

第10回 宮澤賢治『銀河鉄道の夜』

第11回 日本人の輪廻観

第12回 龍と川

第13回 『千と千尋の神隠し』をめぐる諸説

第14回 日本の「お守り」

第15回 まとめ